

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【海老沼小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 国語「言葉の特徴や使い方に関する事項」 算数「図形」数と計算 <指導上の課題> 個人差が大きい。類似の問題を学習したり、学習から時間が経つたりすると分からなくなる傾向が強い。	⇒ 朝の学習(あゆみタイム)の時間を利用して、現在の学習に関連のある単元の復習をドリル/パークやスタディサプリ、問題集などを活用して行う。【週に1度】 ⇒ 授業の最初に前時の学習を振り返る時間を設定し、繰り返し練習する機会を与える【毎時間】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語「読むこと」 算数「図形」変化と関係「データ活用」 <指導上の課題> 問われていることの本質を捉えることが難しい。どの知識を活用すればよいかの判断ができない傾向が強い。	⇒ 重要な言葉に線を引いたり、文章を短く区切って読み取ったりするなど、問題文の読み方について繰り返し指導し、自力解決の時間にも活用するように指導する。【毎時間】 ⇒ 問題から読み取れることを図や表などに表すことで、問われていることを整理する力がつくように指導する。【毎時間】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現	結果提供(2月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月)	調査結果分析(7~8月)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		
思考・判断・表現		

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	中間評価(9月)	目標・策の見直し	
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)